

神戸製鋼は「環境先進企業グループ」を目指しています

神戸製鋼グループは、企業活動と地球環境との共生と調和を一層深めていくため、「環境先進企業グループ」を目指し、環境経営委員会のもと、6つの実施事項を柱として環境経営を推進しております。



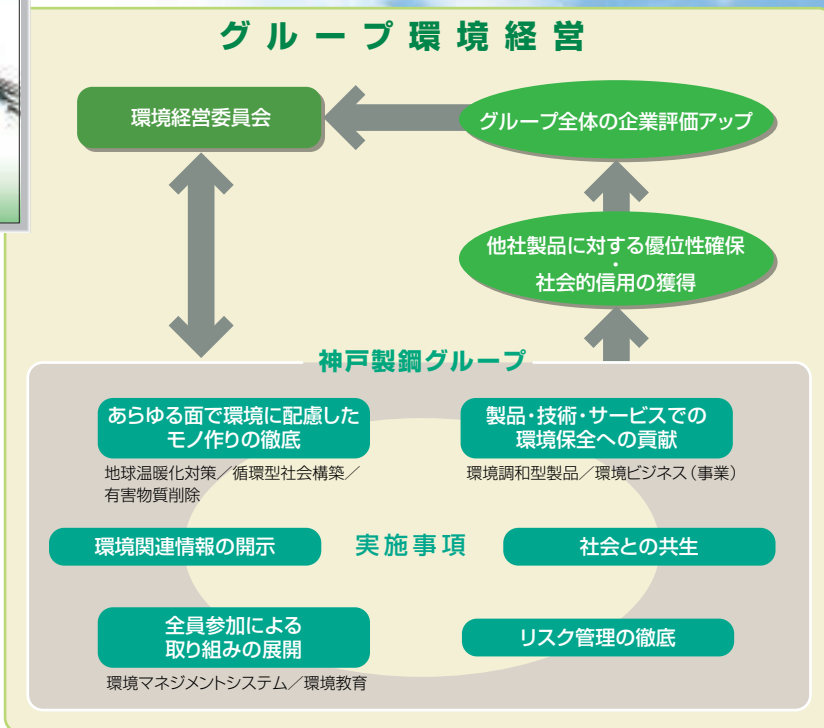
2005年度版 環境報告書

環境経営基本方針 [グループ環境経営の推進]

神戸製鋼グループは、あらゆる事業活動に環境配慮を組み入れ、

1. 社会との共生・協調（環境コミュニケーション）
2. 環境負荷低減の徹底（環境保全）
3. 製品・技術・サービスにおける新たな価値創出（環境イノベーション）

により、総合力で環境先進企業グループを目指す。



環境シンボルマーク

神戸製鋼グループは、「環境」イメージの浸透と社員への「環境」マインドの醸成を狙いとして、環境シンボルマークを設定しています。

フリーハンドの「青々と生い茂る木の葉」がナチュラルで優しいイメージを表現し、矢印と「ECO WAY」という言葉を組み合わせることで「環境先進企業への道を一歩ずつ着実に進んでいく企業姿勢」を表しています。

多岐にわたる環境保全活動で「神戸市環境功労賞」を受賞

(平成16年10月16日)

緑化推進や廃棄物の再資源化、省エネ推進、環境保全活動の支援のため基金創設など、当社が取り組んできた環境保全活動に対し、「平成16年度神戸市環境功労賞」が神戸市より授与されました。



矢田神戸市長と当社松谷専務取締役(右)